

日本観光ホスピタリティ教育学会

観光コミュニケーション分科会 2023 年度研究会のお知らせ

日時： 2023 年 10 月 21 日(土)~22 日 (日)

場所： 小田原市市民交流センター UMECO 会議室
<https://umeco.info/use/access/>

テーマ：「インバウンドの再開におけるコミュニケーションの課題」

コロナ禍での約 3 年にわたる沈黙の後、今や急速な勢いでインバウンド客が戻ってきている。現場においては人材不足も追い打ちをかけ、インバウンドへの対応で様々な課題が露呈していることが予想される。本研究会は、都心から近く多くのインバウンド客を集めている観光地である小田原・箱根エリアにおいて実施し、インバウンド対応の状況を目の当たりに観察する機会をもつ。そして、ゲスト講師の講演ではやさしい日本語とインバウンド対応を取り巻く現状や問題点についてお話しいただく。また本テーマについての発表と論議の場を持つことで、その解決策を模索する。

参加費： 発表者 1000 円、参加者 500 円 (会議室使用料)

★2 日目のゲスト講演のみ参加の方は無料です。

内容及びスケジュール：

10 月 21 日 (土)

午前の部 会議室 9

10:00 会場設営・受付開始

10:30 開会の辞 分科会代表 藤田玲子

10:35~11:00 **研究発表 1**

「外国人ホテルスタッフの接客コミュニケーションにおける課題」

総田はるみ (横浜商科大学)・中井延美 (明海大学)

11:05~11:30 **研究発表 2**

「客船ターミナル近郊の環境とコミュニケーションの問題点」

加藤和美 (東海大学)

11:35~12:00 質疑応答、午後のフィールド調査に関する説明

午後の部 16 時まで 昼食、インバウンドフィールド調査

会議室 9

16:00~18:00 **参加者によるディスカッション①**

フィールド調査結果の共有

18:30~ 懇親会

10月22日（日） 会議室 1

9:30-9:55 **研究発表 3**

「観光の現場における音声翻訳機器活用について - 地方都市の宿泊施設における多言語対応の事例」

田中直子（北星学園大学短期大学部）・森越京子（北星学園大学短期大学部）

10:00-10:25 **研究発表 4**

「台湾におけるホテル外国語対応スタッフのインタビューを通じて」

林千賀（城西国際大学）・岩田聖子（大阪医科薬科大学）

10:30~11:10 **ゲスト講演：「やさしくない日本語」**

荒川洋平（東京外国語大学 教授）加藤好崇（東海大学 教授）

11:20~12:00 **参加者ディスカッション②**

本研究会のまとめと提言*

*まとめと提言は学会ニュースレターに寄稿予定。

●両日参加の方は、宿泊先は各自の責任でご手配ください。

参加申し込み

右の QR コードよりお申し込みください。会員、非会員の方もご参加いただけます。

